

入院診療計画書 肝動脈化学塞栓術(肝動注化学療法)を受けられる パス テスト001 様へ



第一内科

病棟

病室

主治医氏名		甲		病名		患者番号 0008985093	
主治医以外の 担当者 氏名	担当医師			症状		【患者または代理者同意署名】	
	看護師長			手術	( あり )		
	担当看護師			特別な栄養管理の必要性	( あり・なし )		
	管理栄養士						
入院治療の目標(達成目標)		退院後の生活の注意事項が理解できる。					年 月 日

\*代理署名の場合 患者との続柄 ( )

推定入院期間	入院日( 月 日)	手術前	手術当日( 月 日)	手術後1日目~4日目	手術後5~8日目頃(退院日)
注射 ・ 内服	・点滴はありません。	・午前中から点滴が始まります。	・点滴の部位が腫れたり、痛みがあった時には教えてください。 ・点滴は手術翌日に終了する予定ですが、採血結果によって続く場合があります。	→	→
	・現在内服中の薬をお知らせ下さい。 ・入院中は医師から指示された薬以外は、内服しないでください。	・内服は継続しますが、治療にともなう中止薬がある場合は、看護師が説明をしていきます。	→	・内服は通常通りです。	→
検査	・外来で検査ができない場合、入院後に検査(レントゲン・心電図・採血・尿検査)をすることがあります。	なし	なし	・治療翌日、術後3日目、術後5日目の午前中に採血があります。	→
処置	・血管穿刺部位をテープで圧迫固定するため、足の付け根付近の毛をカットします。 ・動脈の触れを確認するために両足の甲に油性ペンでマークをします。	・治療室まで徒歩、またはストレッチャーで移動します。	・造影剤が身体に入った時、熱く感じるがありますが、特に心配はありません。 ・足の付け根を穿刺し、カテーテルを挿入し治療します。 ・出血予防のため、穿刺した所を圧迫固定し、砂嚢を乗せます。 ・治療後は、ストレッチャーでお部屋に戻ります。 ・治療後1時間は心電図モニターを装着し、安静解除まで酸素チューブを装着します。 ・安静解除の時間に創部を観察し、絆創膏を貼ります。	なし	→
教育 ・ 説明 ・ 指導	・医師より、治療内容について説明します。 ・看護師より、治療スケジュールや治療後の注意点(安静度・食事)について説明します。 ・爪にマニキュアをしている場合は、落としてください。 ・夜眠れないようでしたら、看護師に相談してください。 ・T字帯を購入してください。 ・弾性ストッキングのサイズを測定します。	・義歯、眼鏡、貴金属、湿布、腹巻き等外せる物は全て外して下さい。 ・耳が聞こえづらい方は補聴器をつけて入室できます。 ・目が見えづらい方は眼鏡をかけて入室できます。 ・顔色を見るため、化粧はしないでください。また、髪が長い方はゴムで左右どちらかにまとめてください。 ・T字帯と弾性ストッキングを着用し、寝間着を後ろ前にして着替えます。 ・ご家族は治療1時間前までに来院いただき、治療中は病棟のデイルームでお待ちください。病棟を離れる場合は看護師にお知らせください。	・局所麻酔で行うので会話はできます。 ・痛みが強い時、吐き気や気分が悪い時には我慢せずに看護師にお知らせください。 ・治療後は、複数回検温や穿刺部位の観察をします。 ・異常の早期発見のため、穿刺部位の疼痛、腹痛や貧血症状(めまい、ふらつき、息切れ、動悸)など気分が悪い時は看護師に知らせてください。 ・安静解除後に、弾性ストッキングを脱ぎます。	・穿刺部位の出血や痛み、腫れなどの症状、貧血症状(めまい、ふらつき、息切れ、動悸)、腹痛など気分が悪い時は看護師に知らせてください。 ・治療後に発熱が出現することがありますが、解熱剤で対応します。	・次回の外来受診について説明します。 ・退院後の生活上の注意点について、別紙を用いて説明します。 
安静度	・病院内は自由です。 	・治療前なので、病棟内にいてください。	・治療は仰向けで行います。医師の指示があるまでは自分で起き上がらないでください。 ・治療後は3-5時間仰向けで安静となります。安静解除までは足を曲げたりしないでください。3-5時間後、医師が診察し、問題なければ安静解除となります。	・病院内は自由です。	→
食事	・制限はありません。(治療食の場合があります。)	・飲水は控えてください。 ・朝と昼の食事はできません。	・治療後3-5時間までは食事や飲水はできません。 ・夕食または安静解除後より食事開始となります。	・制限はありません。(治療食の場合があります。)	→
排泄	・制限はありません。	・尿の管を入れます。	・治療中は尿の管や差し込み便器で対応します。 ・治療後、排便時はベッド上で便器を使用します。 ・安静解除後に尿の管を看護師が抜き、トイレにて排泄が出来ます。トイレ時はナースコールを押してください。	・制限はありません。	→
清潔	・シャワーに入れます。	・シャワーは入れません。	→	・治療翌日は清拭を行い、術後2日目よりシャワーに入れます。	→
リハビリ その他	なし なし	なし なし	なし なし	なし なし	なし なし

\*病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります。  
\*入院期間については、現時点での予想となっており、状態に応じ予定が異なることも考えられます。  
\*何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい。